

大阪市立住まい情報センター タイアップ事業 募集の手引き

平成 24 年度 第 1 回募集分

事前登録期限:2011年10月17日(月)まで

個別ヒアリング:2011年11月3日(木・祝)、7日(月)

企画提案書の提出期限*:2011年11月30日(水)まで

※企画提案書の提出には、事前登録、個別ヒアリングへの出席が必要です。詳しくは本冊子の本文をごらん下さい。

目次

タイアップ事業募集要領

1. 「タイアップ事業」について	1
2. サポートの内容	2
3. 募集テーマについて	4
4. タイアップ事業のスケジュール	5
5. 応募方法等について	7
6. 審査方法について	8
7. 事業実施の流れ	9
8. 補足事項	10

事前登録書及び個別ヒアリング申込書	11
-------------------	----

企画提案書

1. 参加表明及び貴団体の概要（様式-1）	13
2. 貴団体の活動実績（様式-2）	15
3. タイアップ事業提案内容（様式-3）	16
4. タイアップ事業の実施スケジュール（様式-4）	17
5. 事業経費（予定・報告）書（様式-5）	18

実施後アンケート

実施後アンケート	19
----------	----

過去のタイアップ事業一覧

1. 平成22年度	22
2. 平成23年度	24

1. 「タイアップ事業」について

大阪市立住まい情報センターでは、大阪市民の住宅・住環境の質の向上、大阪の住むまちとしての魅力の向上を図るため、住まいに関するさまざまな相談や情報提供、セミナー・シンポジウム等の普及啓発活動を行っています。また、大阪くらしの今昔館では大阪の住むまちとしての魅力の向上を図るため、住まいや暮らしの歴史等の展示やイベント等を行っています。

平成18年度からは、「タイアップ事業」として、住まい情報センターと住まい・まちづくりに取り組むNPOや専門家団体等とが連携・協働し、セミナーや相談、まち歩きなどのイベントを実施しています。平成18年度からの実績は、96事業（平成18年度～平成23年度第2回募集分までの実績）となる予定であり、参加者からも好評を得ています。このことは、実施団体が、市民ニーズを的確に捉え、創意工夫により魅力あるセミナーやイベントを実施したことの証でもあります。

市民の方々のニーズをとらえ、創意工夫による魅力あるセミナーやイベントのご提案をお待ちしております。

特徴

- 住まい・まちづくりに関するセミナーやイベントに対して支援する事業です。
- 大阪市立住まい情報センター内のホールや研修室等を無料で提供するとともに、広報やイベント運営等のサポートを行います。
（サポート内容の詳細については p.2 をご覧ください。）
- セミナーやイベントの企画提案については、あらかじめ用意されたいくつかのテーマに対してご提案いただく「設定型タイプ」と、自由にテーマをご提案いただける「自由型タイプ」があります。
（テーマについては p.4 をご覧ください。）
- ご応募いただいた企画提案の採用については、審査委員会において選定します。審査の透明性を図るため、採択団体の企画提案内容の一部（様式—3（p.16））、審査委員会議事要約、選定結果を公開します。

2. サポートの内容

①住まい情報センター内の会場を無料提供します。

- 住まい情報センターの3階ホール（300人収容可能）、5階研修室（50人収容可能）をご利用いただけます。
- ご提案内容によっては、住まいのライブラリー（4階）、パネル展示コーナー（4階）、相談ブース（4階）、住まいのミュージアム「大阪くらしの今昔館」内施設・スペース（8～10階）もご利用いただけます（ただし、各室の利用状況によりまでするので、調整のうえ決定します）。

②セミナー等の広報をサポートします。

- セミナー等を広報するためのチラシを作成します（デザインの持込も可能です）。また、住まい情報センターで印刷する場合に限り、印刷代はセンターが負担します（A4版、白黒両面印刷、3,000枚の範囲内）。なお、チラシにはタイアップ実施団体名を、センターと連名で掲載します。
- 作成したチラシは、市内公共施設95施設（区役所、図書館、クレオ大阪、市民学習センター等）と、タイアップ実施団体の希望先施設（20施設まで）に配架するよう依頼します（チラシの封入・送付作業、送付料の負担はセンターが行います）。ただし、希望先施設の名簿をご提供ください。
- 大阪市住まいのガイドブック「あんじゅ」（季刊）や、ホームページ「住まい・まちづくり・ネット」（<http://www.sumai-machi-net.com/>）にセミナーやイベント等の情報を掲載します。
- 大阪市が発行する広報誌や大阪市営地下鉄の電車内沿線ガイドへの掲載を依頼します（各機関の判断により掲載されない場合もあります。大阪市営地下鉄の電車内沿線ガイドは募集人数100名以上の場合に依頼）。

③申込者情報の管理や問い合わせへの対応を行います。

- セミナー等への参加申込者の名簿作成や個別相談を行う場合の時間割りなど、申込者情報の管理を行います。
- 応募者多数の場合には抽選等を行い、参加証等の発行・送付を行います。
- セミナー等についての問い合わせに対応します。

④企画についての様々な情報を提供します。

- 企画内容についてアドバイスや情報提供を行います。
- セミナー参加者にアンケートを実施し、集計結果を提供します。

⑤セミナー等開催当日の運営をサポートします。

- センターにて配布資料の印刷を行います（A4版、白黒両面印刷10枚20ページまで）。ただし、配布資料の原稿はご提供ください。
- 会場の設営・撤収や、受付の設置など、当日の運営をサポートします。
- 参加者の受付を行います。ただし、関連資料、関連書籍の販売や参加費の徴収など、金銭の授受については、タイアップ実施団体で行ってください。
- ご希望があれば、司会進行をいたします。

(補足事項)タイアップ事業実施にあたっての注意点

- イベント当日の設営・撤収について
 - ・ イベント当日の設営・撤収については、原則、実施団体に行ってもらいます。従いまして、設営・撤収時間及び人員を確保してください。
 - ・ イベント当日にかかわる設営・撤収は、当日内におさまるようご計画ください。
（当方の研修室、ホールをご使用になる場合、イベントの前日あるいは翌日にかかるような設営・撤収の工程計画は、原則NGです。ただし、4階展示ブースは例外です）
 - ・ お茶は講師（出演者）分をご用意します。スタッフ等のお茶はご自身で用意ください。
- 配布資料以外の資料の配布について
 - ・ 配布資料以外に、参加者に配布したい資料がございましたら、事前に担当者にお伝えください。配布資料は、当日の内容にかかわる資料のみとします（レジュメ、アンケート）。これ以外のものは、当方で、置いていただいていた方がいいものかを判断させていただいた上で、受付机に平積み設置し、参加者に自由にとっていただくスタイルとします。（原則、団体の活動概要を示す資料はOKですが、営業活動につながるチラシはNGです）。
- イベント当日の販売行為について
 - ・ 本、資料などを販売したい場合には、事前に担当者にお伝えください。当方で販売していいものか、判断させていただきます。OKの場合は、団体さん側で販売（手渡し、金銭の授受、領収書の発行、梱包等）してください。

⑥タイアップ実施団体同士の交流を促進します。

- 他のタイアップ実施団体との意見交換会を年1回程度開催します。

3. 募集テーマについて

平成 24年度第1回募集では、大阪市の住宅施策における取り組みや、住まい情報センターに寄せられた相談等をもとに、市民の関心が高いと思われる下記のテーマでセミナー等の企画案を募集いたします。

No.	テ ー マ	内 容 例
1	住まいと暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住まいさがしのノウハウ (賃貸：原状回復のガイドラインや事例、立ち退き料) (売買：解約手続きや住宅ローン返済、共有名義のメリット・デメリット) ・ 住まいの安全・安心・防災 (日頃からの防災対策や災害時の対処方法) ・ 省エネ、自然エネルギーを活かした快適な暮らし (断熱性能、ソーラーや建物緑化など) ・ 生活の質を高める暮らし (建替え・リフォーム業者の選び方、家の点検と手入れ、ペットと暮らす) ・ 高齢期の住まいと暮らし (高齢期の住宅の探し方、住み替え支援ローン、バリアフリー改修) ・ 相隣関係 (騒音、日照、通風など相隣トラブル解決法) など
2	親子で参加できるイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども部屋をつくろう ・ 子ども職業体験 ・ 親子で学ぶ生活の知恵 など
3	大阪の居住地魅力の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に根ざした資源の活用や発掘などによる、「住むまち大阪」の地域魅力の発信

※ 各テーマについて、最新の情報、具体的な事例を盛り込み、効果的に普及するための方法をご提案ください。例えば、講演会、個別相談会、見学会、出前講座、展覧会、映写会（スライド、映像等）、読書会等及びその組み合わせでご提案いただけます。

※ 関連する内容を複数回実施する提案も可能です。

4. タイアップ事業のスケジュール

① タイアップ事業のスケジュール

平成24年度の募集は、「第1回募集」として1年間の事業を募集するものと、「第2回募集」として下半期（10月～2月実施分）の事業を募集するものがあります。今回は、第1回募集をおこないます。

	第1回募集	第2回募集
平成 23年度		
9月	募集開始【9月初旬】	
10月	事前登録【～10/17(月)まで】	
11月	個別ヒアリング【11/3(木・祝)、11/7(月)】	
	企画提案書の提出【11/30(水) 締切】	
1月	審査委員会【1/16(月)】	
	決定通知【1月下旬】	
平成 24年度		
4月		募集開始【4月初旬を予定】
5月		
6月		事前登録【6月初旬を予定】
7月		個別ヒアリング【6月中旬を予定】
		企画提案書の提出【6月下旬を予定】
8月		審査委員会【8月上旬を予定】
		決定通知【8月下旬を予定】
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
		交流会【2～3月を予定】

②事前登録(用紙は、P.11)

応募を検討される方は、予め事前登録をしてください。事前登録書の提出とともに、個別ヒアリングの予約をお取りください。

【期間、送付方法、送付先】

登録締切日：10/17(月)まで

送付方法・送付先：p.11の事前登録用紙を、郵送またはFAXまたはメールにてp.7に記す提出先へ、ご提出ください(持参も可)。

④個別ヒアリング(用紙は、P.11)

個別ヒアリングでは、概ねの内容で結構ですので、企画提案書を作成してご持参ください。募集要項の内容や企画提案書の書き方について、質問や相談を受付けます。また、こちらから提案内容についてのヒアリングをさせていただきます。

【開催日時、場所、予約方法】

開催日時：11/3(木・祝)10時～17時

：11/7(月)10時～20時

開催場所：いずれも場所は4階(詳しくは受付でおたずねください)

予約方法：p.11の個別ヒアリング申込書を、郵送またはFAXまたはメールにてp.7に記す提出先へ、ご提出ください(持参も可)。

※個別ヒアリングの詳細な時間等は、後日、大阪市立住まい情報センターからご案内します。
平成23年10月31日(月)までにお手元に届かない場合には、お問い合わせください。

⑤企画提案書の提出(応募用紙は、P.13～18)

【送付方法、送付先、提出期限】

●送付方法・送付先：企画提案1部を郵送またはメールにてp.7に記す提出先へ、ご提出ください(持参も可)。

●提出締切日：11/30(水)。メールは当日送付有効。

5. 応募方法等について

①応募方法

- 企画提案書 様式1～4 (p.13～17) に必要事項を記入し (必要に応じて様式5 (p.18) も)、下記提出先まで、1部を郵送またはメールにて提出してください (持参も可)。

<提出先>

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4番20号

4階住情報プラザ 大阪市立住まい情報センター

住まい・まちづくりネットワーク企画担当 (担当: 井戸、玉井、本藤)

TEL: 06-6242-1160 FAX: 06-6354-8601

Mail: osaka-housing-information-center@osaka-jk.or.jp

- 企画提案書の提出の際に大きな不備がある場合は、受付できない場合もありますのでご注意ください。
- 電子データで企画提案書を作成される団体は、「住まい・まちづくり・ネット」から書類をダウンロードしてください。

(<http://www.sumai-machi-net.com/tieup-info/requirements>)

②応募資格

営利を目的としない住まい・まちづくりに取り組むNPO、専門家団体、その他任意グループとします。ただし、下記(1)～(3)のいずれかに該当する団体は応募できません。

- (1) 法令等に違反するもの
- (2) 公の秩序又は善良の風俗に反するもの
- (3) その他、当該タイアップ事業団体として内容が不相当であると大阪市立住まい情報センター所長が認めるもの

6. 審査方法について

住まい・まちづくりに関する専門家で構成された「大阪市立住まい情報センタータイアップ事業審査委員会」が、下記基準をもとに選定します。なお、審査の透明性・公平性を確保するため、審査時の議事要約、選定結果を公開します。

審査基準

①事業の公益性

- 住まい・まちづくりに関する課題やニーズに的確に対応しているか。
- （前回応募と同じテーマによる場合）繰り返し行う必要性があるか。
- 市民、地域住民への啓発効果が高い事業であるか。

②事業の独自性・創意工夫

- 応募団体が持つ発想や経験を活かした、ユニークな事業になっているか。

③事業への意欲

- 応募団体が自ら主体となって事業に取り組む意欲があるか。

④事業の発展性

- 事業を実施することにより、これからの住まい・まちづくりに貢献するものとなっているか。
- 他の団体や他の地域への波及効果が期待されるか。

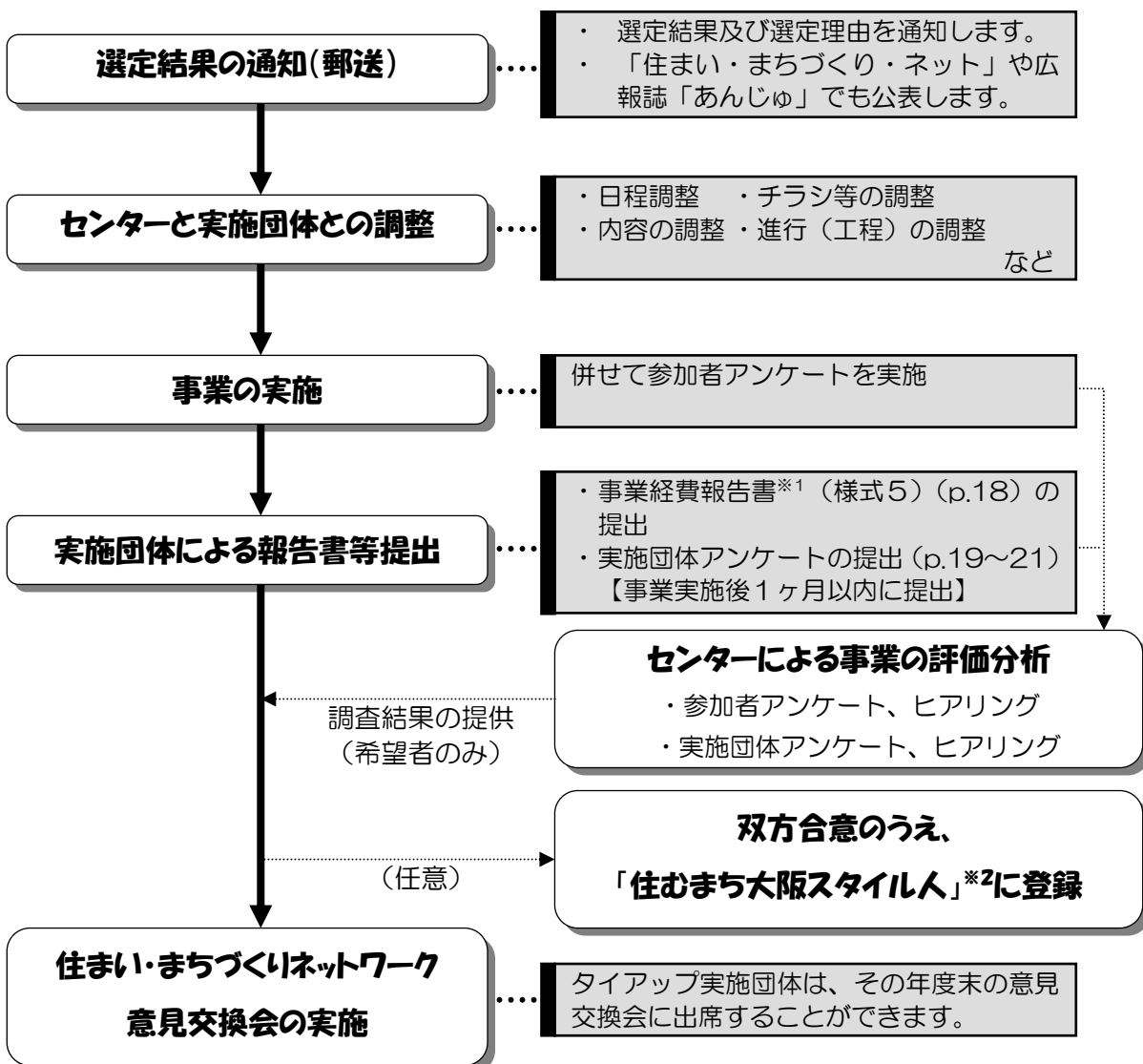
⑤事業計画の妥当性

- 事業スケジュールは妥当か。
- 集客数、プログラムなどは現実的であるか。またその根拠が明確か。

⑥事業経費の妥当性(有料イベントのみ対象)

- 事業収支書の価格、品目が妥当であるか。

7. 事業実施の流れ



※1… 参加者から費用(入場料、参加料等)をとる場合に提出が必要

※2… 住むまちとしての大阪の魅力向上に向けた様々な取り組みを「住むまち大阪スタイル」の創造と位置付け、その担い手で「住まい・まちづくりネットワーク」に参加する方々を「住むまち大阪スタイル人」と呼んでいます。

【住むまち大阪スタイル人の特典】

- 「住まい・まちづくり・ネット」に団体の活動紹介やイベント情報が登録でき、ホームページ上でのイベント参加の告知、参加申込ができる。
- センター主催のセミナーやシンポジウムなどの情報が送られてくる。
- センター内に団体のチラシを設置できる。

(詳しくは http://event.sumai-machi-net.com/portal/group_list)

8. 補足事項

- 国・地方公共団体・財団など他の団体から、当該事業に対して別途補助を受ける場合（予定を含む）、タイアップ事業によるサポートを受けることで当該補助が認められなくなる可能性があります。必ず各団体にてご確認ください。
- 企画提案書作成にかかる費用は提出者の負担とし、提出された提案書は返却いたしません。
- セミナー等の実施にあたり、諸経費が必要となる場合には、これをまかなうための費用を参加者から徴収することも可能です（入場料、参加料等）。この場合、企画提案書提出の際に、諸経費の内訳を明らかにしていただき、事業経費予定書（様式-5（p.18））をご提出ください。また、事業実施後1ヶ月以内に、「タイアップ事業経費報告書（様式-5（p.18）」を提出していただきます。なお、収入分（入場料、参加料等）は原則、当該事業の支出分（諸経費）をまかなうものとしてのみご使用ください。
- 営利目的とみられる内容の提案はおことわりします。
- 採用しタイアップ事業として決定した後、実施が困難と判断した場合は採用を取り消す可能性があります。取り消した事業があった場合、原則、追加採択は行わないものとします。

タイアップ事業に関するお問い合わせ先

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4番20号
大阪市立住まい情報センター
住まい・まちづくりネットワーク企画担当
（担当：井戸、玉井、本藤）
TEL: 06-6242-1160 FAX: 06-6354-8601

事前登録書及び個別ヒアリング申込書

①事前登録書

大阪市立住まい情報センタータイアップ事業応募を予定していますので、下記のとおり事前登録します。

記

団体名			
代表者氏名	フリガナ		
連絡者氏名	(代表者と異なる場合は記入)		
事務局所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
電子メール			

②個別ヒアリング申込書

個別ヒアリングを下記のとおり予約します。

(ヒアリング可能な時間帯に、○をつけてください)

	午前 (10:00~12:00)	午後 (13:00~17:00)	夜間 (18:00~20:00)
平成 23 年 11 月 3 日 (木・祝)			
平成 23 年 11 月 7 日 (月)			

※個別ヒアリングの詳細な時間等は、後日、大阪市立住まい情報センターからご案内します。

平成 23 年 10 月 31 日 (月) までにお手元に届かない場合には、お問い合わせください。

直近3年間の 決算 ※団体等の設立が 1年未満で決算が ない場合には、「決 算」を「予定」とし、 記載してください	()年度の決算・予算 ()年()月～()年()月		
	収入の部	事業収入(販売やサービス提供等に伴う売上)	千円
		会費	千円
		補助金・助成金	千円
		寄付金	千円
		その他(具体的に)	千円
		合計	千円
	支出の部		千円
			千円
			千円
			千円
			千円
		合計	千円
	()年度の決算 ()年()月～()年()月		
	収入の部	千円	
支出の部	千円		
()年度の決算 ()年()月～()年()月			
収入の部	千円		
支出の部	千円		
メンバー構成	氏名(主に活動している方5名までをご記入ください)	団体内での役割	他に所属している 団体名

2. 貴団体の活動実績

(1) 過去の普及・啓発事業の実績

- ・過去5年以内(平成19年度～平成23年度)のセミナー・相談会やシンポジウム・ワークショップ・見学会等の実績を古いものから順に記載してください。
- ・合計数が20件を超える場合は各年主要なものを列記していただいても結構です。
- ・また、同じテーマで複数回行った場合には回数等を記載してください。
- ・なお、活動実績がわかる既存書類がある場合、別紙にて提出して頂いてもかまいません。

例

年度	タイトル	開催場所
平成23年度	中古住宅の選び方(計3回開催)	大阪住まい情報センター他

<セミナー・講演会> (表が収まらない場合は、行数を増やしてもらって結構です)

年度	タイトル	開催場所

<相談会> (表が収まらない場合は、行数を増やしてもらって結構です)

年度	内容	開催場所

<その他活動>

- ・一般市民への普及啓発活動として、セミナー・講習会・相談会以外に行っている活動があれば、下記にご記入ください(表が収まらない場合は、行数を増やしてもらって結構です)

年度	内容	開催場所

4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期		作業項目、作業内容など
平成 24 年	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
平成 25 年	1月	
	2月	
	3月	

5. 事業経費（予定・報告）書

実施するタイヤアップ事業を有料にする場合のみご提出ください。

<収入>

科目	金額（単価×数量）	内容
参加費	円× 人	
合計		

<支出>

科目	金額（単価×数量）	内容
合計		

実施後アンケート（タイアップ事業実施後、1ヶ月以内にご提出ください）

実施日		事業名		団体名	
-----	--	-----	--	-----	--

I タイアップ事業についておたずねします。

下記（１）～（６）の項目について、それぞれ満足度に○印をご記入ください。

項目	満足度				
	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
（１）タイアップ事業の支援内容について					
（２）住まい情報センターとタイアップしたことのメリットについて					
（３）事前説明会の趣旨や応募方法などの説明のわかりやすさ					
（４）個別ヒアリングの提出書類の書き方などの説明のわかりやすさ					
（５）企画段階でのアドバイスの的確さ					
（６）広報段階でのアドバイスの的確さ					

また、上記（１）～（６）の項目について、満足だった点、不満だった点について下記に具体的にご記入ください。

<p>（１）タイアップ事業の支援内容について</p> <p>（２）住まい情報センターとタイアップしたことのメリットについて</p> <p>（３）事前説明会の趣旨や応募方法などの説明のわかりやすさ</p> <p>（４）個別ヒアリングの提出書類の書き方などの説明のわかりやすさ</p> <p>（５）企画段階でのアドバイスの的確さ</p> <p>（６）広報段階でのアドバイスの的確さ</p>
--

Ⅱ 今回実施のセミナーについておたずねします。

下記（１）～（４）の項目について、それぞれ満足度に○印をご記入ください。

<div style="text-align: center;">満足度</div> <div style="text-align: left;">項目</div>	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
（１）今回実施したセミナーの満足度					
（２）当初、想定していた内容の実現度					
（３）進行管理（企画から実施までのスケジュールとその達成度）					
（４）目標人数の達成度					

また、上記（１）～（４）の項目について、満足だった点、不満だった点について下記に具体的に
ご記入ください。

<p>（１）今回実施したセミナーの満足度</p> <p>（２）当初、想定していた内容の実現度</p> <p>（３）進行管理（企画から実施までのスケジュールとその達成度）</p> <p>（４）目標人数の達成度</p>
--

Ⅲ セミナーを実施したことによる効果についておたずねします。

下記（１）～（４）の項目について、それぞれ満足度に○をご記入ください。

各テーマ	満足度	とても満足（多い） （あり）	満足（あり）	普通	不満（ほとんどなし）	とても不満（なし）
（１）今回実施したセミナーの貴団体に対する貢献度						
（２）参加者の反応						
（３）今回実施したセミナーが、今後の貴団体の事業への活用可能性						

※（ ）内評価軸は、テーマ（３）に対応

また、上記（１）～（３）の項目について、満足だった点、不満だった点について下記に具体的にご記入ください。

（１）	今回実施したセミナーの貴団体に対する貢献度
（２）	参加者の反応
（３）	今回実施したセミナーが、今後の貴団体の事業への活用可能性

Ⅳ 最後に全体的なご感想をおききします。

（１）全体としての満足度は（１つに○印を）

1. とても満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. とても不満

（２）またタイアップ事業に参加したいと思いますか。（１つに○印を）

1. ぜひ参加したい 2. 参加したい 3. 参加したくない 4. わからない

～ご協力ありがとうございました～

過去のタイアップ事業一覧

(※平成19年度以降の事業内容は、<http://www.sumai-machi-net.com/tieup-info>でもご覧になれます。)

○平成22年度

実施団体名	イベントタイトル	講師名	日時	申込数/定員 (人)
整理収納相談 ねっと・おーさ か(特定非営利 活動法人 ハウ スキーピング協 会 後援)	住まいの整理収納セミナー～実践！すぐに見つかる・ 家庭の書類の片付け方～	吉本とも子(ライフオーガ ナイザー)、 原佐智子(性能収納アドバ イザー)	4/17(土) 13:30～15:30 追加セミナー 10:00～12:00 個別相談: 15:45～16:45	274/100
NPO 法人 住宅長期保証 支援センター	見える化評価ツールで、工 事前に、リフォーム後がわか り安心！	伊藤 裕啓(一級建築士、 住宅インスペクター)	6/20(日) 13:30～15:30 個別相談 15:40～16:30	60/50
特定非営利活 動法人 集合住宅維持 管理機構	マンション住まいの心得～ 購入者のトラブル事例をも とに～	大槻博司(一級建築士)、 小薄和男(一級建築士、マ ンション管理士)	6/26(土) 13:30～16:00 個別相談 16:00～16:30	141/100
NPO 法人 もく(木)の会	夏休み！親子de森の手入 れ～山の間伐をしよう～	奥野壽一(大阪府森林組 合長)、黒田慶子(森林総 合研究所)	7/25(日) 8:15～16:30	276/40
社団法人 大阪府宅地建 物取引業協会	賃貸住宅をかしこく見つけ るコツ！～広告の見方と契 約のポイント～	北井 秀夫、西本 淳一 (大阪府宅地建物取引業 協会)	8/29(日) 13:30～15:40 個別相談 16:00～16:30	191/100
特定非営利活 動法人 日本マンションライフ サポートセンター	賃貸住宅を外国人に貸すコ ツ～契約時や入居後のトラブ ルを回避する方法～	司会進行:岡田佳久(ファ イナンシャルプランナー) コーディネーター:猪股豊 (不動産コンサルタント) コメンテーター:大阪市立 住まい情報センター職員、 伊藤安那(中国出身、外国 人支援)	9/5(日) 14:00～16:00 個別相談 16:10～16:50	99/100
社団法人 コミュニティネッ トワーク協会	私の望む高齢者住宅を考 える	米沢なな子(高齢者住宅 情報センター長)、中村 正廣(ライフ&シニアハウ ス緑橋(大阪市)協力医、 中村クリニック院長)、向 平 菱(コミュニティハウス 法隆寺(奈良県斑鳩町) 居住者)、笠原 優(マスタ ーズマンションひまわり (堺市)理事長)	9/11(土) 14:00～16:00	222/100

大阪土地家屋調査士会	住宅取得前に知っておきたい～土地の境界トラブルと解決方法～	辻 俊朗、和田 清人(土地家屋調査士)	9/12(日) 13:30～15:30 個別相談 15:50～16:30	169/100
淀川管内河川レンジャー	セミナー「癒しの川が心に染みる！都会の川を楽しむ方法」	崎谷久義(河川レンジャー)	セミナー 9/12(日) 14:00～15:30	26/50
	まち歩きと体験会「さあ、川に出かけよう！～淀川周辺の見どころ、川遊び体験～」	崎谷久義(河川レンジャー)、河合典彦(河川環境委員会水域環境部会長)	イベント 9/23(木・祝) 13:00～16:00	31/30
NPO 法人 家づくり援護会 関西支部	失敗しない家づくりのポイント～相談事例をもとに～	小山 武(家づくり援護会理事長)	10/16(土) 14:00～16:00 個別相談	69/50
国土交通省近畿地方整備局	家を買う人必見！～失敗しない不動産購入のポイント教えます～	山王 一郎 氏(国土交通省近畿地方整備局 建設産業課長)	11/21(日) 14:00～16:00	176/100
おおさかエコ・リフォーム普及促進地域協議会	あなたの住まいも地球と家族に優しいエコ住宅に！	岩前 篤 氏(近畿大学教授)、エコリフォーム実践者	12/18(土) 13:30～16:00	90/100
NPO 法人 これからのまち・建築・みどりをつくる会	こどもお絵かき工作建築教室	狩野忠正、建築・環境学科大学生数名	1/8(土) 13:30～18:00	60/30
NPO 法人 もく(木)の会	冬休み！親子 de セミナー 木の家をつくろう！～自然素材の壁の仕上げも体験～	もく(木)の会メンバー、職人	1/22(土) 時間未定	109/60
NPO 法人 住宅長期保証支援センター	賢く！納得リフォーム計画～見える化ツールの活用でより計画的なリフォームを～	大島祥子(一級建築士)	2/13(日) 13:30～16:00 個別相談	41/35
特定非営利活動法人 集合住宅維持管理機構	最初が肝心！将来に備える、初めての大規模修繕までのマンション管理術	小薄和男(特定非営利活動法人集合住宅維持管理機構理事、主任専門委員)	2/19(土) 13:30～16:00 個別相談	110/100
特定非営利活動法人 日本マンションライフサポートセンター	ここが違うよ！日本の住まいと暮らし	伊藤安那、猪股豊 ほか	2/27 (日) 14:00～16:00 個別相談	46/100

タイアップ交流会	長屋・町家 de 交流ツアー	菅正太郎(あすの会)、小山高輝(あすの会)、西江幸久(野田まち物語)、塩田鯉昇(あすの会)、吉村直樹(田邊 HOPE ゾーン協議会理事長) ほか	3/20(日) 13:30~17:00	18/20
----------	----------------	--	------------------------	-------

○平成23年度

実施団体名	イベントタイトル	講師名	日時	申込数/定員(人)
整理収納相談 ねっと・おーさか	整理・収納シンプルライフ	吉本とも子(マスターライフ オーガナイザー)、 原佐智子(整理収納アドバイザ-)	4/29(金・祝) 14:00~16:00	230/100
国土交通省 近畿地方整備局	ちょっと待って! その契約! 家を買うときのポイント	国土交通省 近畿地方整備局 建設部 建設産業課 担当	5/29(日) 14:00~16:00	273/100
NPO 法人日本 ファイナンシャル プランナーズ 協会大阪支部	ず~っとおおさかに すみたいねん リフォーム資金計画	CFP®平井 寛(ファイナン シャルプランナー)	6/4(土) 14:00~15:30 個別相談 15:40~16:30	61/50
NPO 法人集合 住宅維持管理 機構	40年後のあなたのために これで安心! マンション長期修繕計画	大槻博司、北村順一(特定 非営利活動法人 集合住 宅維持管理機構、主任専 門委員、一級建築士)	6/18(土) 13:30~16:00 個別相談 16:10~16:40	126/100
大阪府不動産 コンサルティング 協会	年をとっても 安心して暮らしたい! ~高齢化と借地・借家問題 解決法~	林 青好(不動産コンサル ティング技能登録、福祉住 環境コーディネータ) 阿藤 英士(不動産コンサル ティング技能登録、一級 土木・一級造園施工管理 技士)	6/19(日) 13:30~16:00 個別相談 16:00~16:30	92/100
(社)日本商環 境設計家協会 関西支部	夏休み親子 de セミナー 「模型のお店をつくろう! みんなの商店街」	社団法人日本商環境設計 家協会関西支部(JCD)	7/24(日) 10:30~16:00	111/30
NPO法人 もく(木)の会	木の家をつくろう! ~瓦の葺き方を知ろう~	NPO法人もく(木)の会・ 淡路瓦工業組合	8/21(日) 13:00~16:00	30名(親子 対象)
NPO法人住宅 長期保証支援 センター	賢くリフォームする! ~補助金等支援制度の いろいろと住宅履歴情報の 活用~	井勢 敦史(宅地建物取 引主任者) 鈴森 素子(一般社団法 人住宅履歴情報蓄積活 用推進協議会企画運営 委員)	9/3(土) 13:30~15:30 個別相談	50名
(社)大阪府宅 地建物取引業 協会	プロがこっそり教える! 良い賃貸住宅選びの注意点 ~建物の見方とより安心な 契約~	菅野 勲(社団法人大阪府 宅地建物取引業協会 研 修学院委員会認定インス トラクター)	9/11(日) 14:00~16:00 個別相談 16:00~16:30	100名

実施団体名	イベントタイトル	講師名	日時	申込数/定員 (人)
大阪土地家屋 調査士会 境界 問題相談センタ ーおおさか	土地境界紛争の予防と解決 ～おとなりとの境界トラブル で悩まないために～	小野 範夫(弁護士) 井奥 圭介、志和 謙祐 (弁護士)、西田 寛、山脇 優子、金田 真一(土地家 屋調査士)	10/8(土) 14:00～16:00 個別相談 16:10～17:10	100名
河内材利用促 進ネットワーク 協議会	地産地消・森を育む 住まいづくりセミナー	藤平 真紀子(奈良女子大 学生活環境学部 学術博 士)	10/15(土) 14:00～16:00	100名
	「ヒノキの柱ができるまで」 木材加工場・伐採見学バス ツアー	奥野 壽一(おおさか河内 材利用促進ネットワーク協 議会 運営委員長、林業 家)	10/29(土) 10:30～16:00	40名
特定非営利活 動法人 日本マ ンションライフサ ポートセンター	シェアハウスに住む ～いまどきな共同生活を 楽しむ～	菊地 博行 氏(特定非営 利活動法人 日本マンショ ンライフサポートセンター 理事)	10/23(日) 14:00～16:00 個別相談 16:00～16:30	100名

※平成23年度は、他6件の事業を実施予定。